

## 〔国際会議開催〕

申請者	東京大学 教授 中村 仁彦	2165011
国際会議名称	International Symposium on Experimental Robotics	
開催期間	2016 年 10 月 2 日～10 月 6 日	
開催場所	国際文化会館 (東京都港区)	
申請者の役割	組織委員会委員長	

## 概 要：

International Symposium on Experimental Robotics (ISER) は実験に基づく実証的なロボティクス研究を標榜する国際会議で、International Foundation of Robotics Research (IFRR) が主催する。1989 年に第 1 回が Montréal で開催され、その後ほぼ 2 年おきに、Toulouse, Kyoto, Stanford, Barcelona, Sydney, Honolulu, Sant'Angelo, Singapore, Rio de Janeiro, Athens, New Delhi & Agra, Québec, Marrakech/Essaouira と開催され、今回が第 15 回である。

会議の目的は、実験によって評価されたロボティクスの理論と原理に関する論文、あるいはロボティクスの新たな理論研究を誘発する実証的パラダイムの提案や設計に関わる論文の発表を集め、議論することで実証されたロボティクスの学術を構築することである。ISER では参加者の相互の議論を重視し、シングルトラックで比較的少数に厳選された論文の発表を行う。ロボティクスが生活支援、災害対応、自動運転、自動化農業など社会のさまざまなフィールドに展開してゆく現在の世界の状況で、実証性を重視する ISER は重要な国際会議になっている。

ISER2016 では査読によって採択された 73 件の論文が発表された。世界 15 か国から 111 名が参加し、全プログラムにおいて熱のこもった発表と議論が行われた。発表論文を集めた “2016 International Symposium on Experimental Robotics” (Editors : D. Kulic, Y. Nakamura, O Khatib, G. Venture) が Springer STAR Series の一冊として出版された。